

フラグシップスパコンを活用した技術開発の「成果」と「課題」

氏名梅谷 浩之

所属（社）日本自動車工業会

総合政策委員会 ICT 部会 DE 分科会

CAE 先端技術研究タスク

役職 CAE 先端技術開発タスク副主査



略歴

85年～ トヨタ自動車（株）

主にトヨタ自動車のシミュレーションシステムの
企画・開発・導入・運用業務に従事

19年～（株）トヨタシステムズ

主にトヨタグループ企業のシミュレーションシステムの
企画・開発・導入・運用業務に従事

05年ごろ～21年ごろまで、自工会として自動車会社14社一体となり、地球シミュレータ・京・富岳を使って自動車シミュレーションの先端技術開発を実施。

講演の概要

なぜ、自工会として地球シミュレータを活用した技術開発を実施することになったか。実施してどんな成果があり、どう実用化につなげたかを説明する。その後、京コンピュータを活用する上で構築した体制とその狙い。富岳で活動を停止した理由と自動車業界としての今後の「富岳」他、国スパコンの活用についても説明する。